

Press Release

平成30年春の外国人叙勲

ジョン・シドニー・マケイン三世米連邦上院軍事委員長の旭日大綬章受章

2018年4月29日
在米国日本大使館

2018年4月29日(日本時間)、日本政府は、平成30年春の外国人叙勲受章者を発表し、この中でジョン・シドニー・マケイン三世米連邦上院軍事委員長が叙勲されることが公表されました。今回、同委員長は長年にわたる日米関係の発展・深化への功績が認められ、旭日大綬章を受章することとなりました。

- ・賞賜： 旭日大綬章
- ・功績概要： 日本・アメリカ合衆国間の関係強化及び友好親善に寄与
- ・氏名： ジョン・シドニー・マケイン三世 (John Sidney McCain III)
- ・主要経歴： 現 連邦上院軍事委員長
現 連邦上院議員
- ・住所(国籍)：ワシントンDC(アメリカ合衆国)

マケイン上院軍事委員長は、1982年に連邦下院議員選挙、1986年に連邦上院議員選挙で初当選しました。それ以来、連続当選を重ね、現在議員歴は下院2期、上院6期の計35年を数えるベテラン議員です。共和党重鎮議員として、特に軍事委員会を中心に活躍し、2015年からは上院軍事委員長という要職を務めています。また、2008年には米国大統領選挙に出馬し、全国共和党大会で同党大統領候補としての指名を受けるなど、米国政界における活躍ぶりは枚挙にいとまがありません。

同委員長は、連邦議員に当選して以来、一貫して日米同盟を支持し続け、日米同盟の重要性を示す決議案を提出、可決させてきました。2008年の大統領選挙に出馬した際には、共和党大統領候補として、世界に向けて日米同盟の意義を強調する内容の共同論文を寄稿するなど、日米同盟の強い支持者であり続けています。

また、同委員長は、2015年から上院軍事委員長として国防省等の予算権限等を規定する国防授権法案の審議をリードし、同法案に日米同盟や北朝鮮による脅威からの日本の防衛等に関する条項を盛り込むことにも尽力しました。同委員長によるこうした功績は、日本にとってかけがえのない支えとなっています。

上院の重鎮議員として、長きにわたり日米同盟を支持し続け、米国の軍事政策にも大きな影響力を有するマケイン上院軍事委員長の旭日大綬章受章により、日米関係が一層発展・深化していくことが期待されます。

(了)